

## 第1学年4組 英語科指導案

### 1 単元 Unit9 チャイナタウンへ行こう

#### 2 指導観

- 本単元では、チャイナタウンのレストランでベーカー先生の弟マイクを待っている咲たちを先生がビデオ撮影しながら、実況中継をする場面から始まる。続いて変面という伝統芸能を見ながらの対話があり、最後にマイクが光太に中国語のクイズを出題するという設定の教材である。

言語材料としては、現在進行形（肯定文、疑問文と応答）、/ Be .... / Don't .... が扱われている。現在進行形と命令文（Be 動詞で始まる命令文、否定形命令文）が自然な場面で用いられることを示すのに適した教材で、生徒たちにとって中国の文化にも触れることのできる興味深い単元である。
- 本学級は、32名（オレンジ学級生1名含む）の秩序あるおとなしい雰囲気のあるクラスである。ほとんどの生徒が予習も復習もきちんとなして、提出物等の期限も守っている。語彙小テストでも初回合格率が急浮揚してきている。生徒同士のコミュニケーション活動“Speaking English Time”では友達と既習文や語彙を駆使してQ and Aを楽しんでいる。3文以上でまとまりのある文を書く“表現ノート”の時間も授業ノートや教科書を見直したり辞書を引いたりして奮闘する姿が見られる。一方で課題も抱えている。生徒が自主的に教材文の板書をして授業に臨むということをルールにしているが、未だそのボランティアへの参加や発表に消極的な生徒がいることである。
- 本単元の指導にあたっては、生徒の主体的な学習のために、始業前に本文と新出語句を生徒に板書させておく。また推測や気づきを大切にしたいので、どのパートもDVDの視聴後に本文の内容を読み取っていく。その過程で基本文を導入する。文の構造の問いかけと並行して語句・語法の確認をしていく。P1はビデオ撮影しながら被写体人物の「していること」を描写している場面を強調して「現在進行形」と「現在形」の違いを押さえない。現在進行形の表現活動は、班ごとに前単元で登場した“The Tale of Peter Rabbit”の絵を見てキャラクターの実況中継をさせることで、“教えあいと協力”を仕組みたい。P2は、人々が中国伝統芸能「変面」を見ている場面で、「人々は何を見ているの?」と言う進行形疑問文を扱う。What are you doing now? に発展させ班内でその違いを考える“話し合い”を入れる。発表の機会の少ない生徒には中国伝統芸能について質問を入れ、題材への関心を深めたい。進行形疑問文の表現活動は、運用に適した日常場面を設定して次時の帯活動に組み入れる。P3は、相手に指示を出す場面である。DVDは、特にマイクの言動に注意を払って視聴させる。命令文“Be ....”と“Don't ....”の違いを文の構造から考えさせ、口頭練習でイメージを定着させる。本文の内容は新出語彙の他、既習語の新しい意味も多く出てくるため説明を入れる。会話中の間投詞にも配慮して感情も理解させたい。表現活動は、「注意を促す」と「禁止をする」の2通りの使い分けができるように、日常目にする掲示や校内の約束事などを班で協力して集めさせ発表させる。単元を通して本文の音読練習に力を入れ暗唱、ディクテーションテストへとつなぐ。自信を持ってない生徒のために帯活動のトピックス提示後には練習の時間をとったり、班内の教え合いや班で協力して1つの課題に取り組む機会を増やしたりして「読む・聞く・書く・話す」の4技能をバランスよく習得させたい。

- 3 目標**
- 今していることについて話したり、たずねたりすることができる。
  - 相手に何かを禁止したり、注意を促したりすることができる。

**4 単元計画・評価計画**

時	パート	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
1 2	P1	現在の状況を伝えようとしている。	今していることについて話することができる。	対話を聞いて、だれが何をしているのかを聞き取ることができる。	現在進行形の文（肯定文）の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
3 4	P2	目の前の状況について積極的に伝えようとしている。	今していることについてたずねることができる。	今していることについての対話を聞いて、その内容聞き取ることができる。	現在進行形の疑問文とその答え方の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
5 6	P3	掲示や看板の表す意味を理解しようとしている。	相手に何かを禁止したり、注意を促したりすることができる。	掲示や看板が表している英文の意味を理解することができる。	否定命令文と be 動詞で始まる命令文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
7 8	表現ノート・プレゼン	街でばったり出会った友人同志が人が驚いて交わす対話をストーリー性をもたせて意欲的に作ろうとしている	今していることを相手にたずねたり、自分のしていることを伝えたり、何かを禁止したり、注意を促したりするなどの文を含むまとまりのある対話を作り、発表することができる。	クラスメイトのプレゼンテーションを聞いて、その内容が理解できる。	現在進行形の肯定文と疑問文とその答え方、否定命令文と be 動詞で始まる命令文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。またそれらを組み合わせてまとまりのある対話を構成する知識をもっている。

**5 本時** 令和元年 12 月 24 日（火） 第 2 校時 於；1 年 4 組教室 (5/8)

- (1) 本時の指導観 前時までに、文法では、「今何をしているか」を描写したりたずねたりする現在進行形を学んだ。語彙力もついてきていて理解が速くなってきている。本時は、中国語のクイズを解く光太にマイクが指示を出す場面である。相手に注意を促したり、何かを禁止したりする(Be .... / Don't ....)命令文が出てくる。これら 2 文が、Be 形 / Don't 動であることを知り、運用のイメージをつかませる。日常生活に頻用できる表現であるので楽しく習得させたい。重要語彙も多く出ている。本文内容は単に会話の流れを追うだけではなく話者の気持ちも汲んだ理解をさせる。帯活動は前時の現在進行形疑問文を含むペアコミュニケーション活動。
- (2) 本時の主眼 Be 動詞の命令文/否定命令文の形・意味がわかり、新出語彙を知り本文の内容を理解する
- (3) 振り返りの視点 Be 動詞の命令文/否定命令文の形・意味がわかり運用のイメージがついたか。本文の内容を理解することができたか。コミュニケーション活動では楽しく問答ができたか。
- (4) 準備 パソコン・DVD・ワークシート・辞書

## (5) 展開

段階	学習活動・内容	具体的な支援	評価	配時	形態
掴む	1 ウォーミングアップ(Speaking English Time) ・ Greeting ・ Talking about the topic 2 めあてを知る。 ・ P3 の DVD を視聴し、場面を確認する。	本時のトピックを提示する。 T1、T2 前時学習の“What are you doing now?” “I’m…ing.”を盛り込んだモデル ・ 予習ノートと板書をチェックする。 T2 ・ 背景を質問する。 T1 ・ Goal を示す。	<b>関</b> 積極的に相手を見つけて、会話を楽しんでいるか。	10分 3分	ペア 全 / 個
	<b>Today's Goal</b> Mike はどんな指示を出したのかを理解しよう。				
探る	3 本文の内容を読み取っていく。 ・ 発音練習 New vocabularies ・ 各文解説 文の構造と新出語彙の意味を確認しながら読み取っていく。 ・ 既習文とは構造の違う文に気づく。 ①Be careful. ②Don't ask anyone./Don't worry about it ・ 本文内容を確認する。 ・ 本文を音読する。	・ 発音を示し練習させる。 T2 ・ 構造 T1 ・ 語彙 T2 ①、②が指示を出す表現であることと意味の確認をする。 T1		20分	全 / 個
深める	4 Be 動詞で始まる命令文と否定命令文の形、意味、用法を知る。 ①Be 形容詞(-). (注意を促す) ②Don't do 動詞 (-). (何かを禁止する) ・ 他の例をワークシートで練習する。	モデルリーディングをする。 T1、T2 ①、②の文を取り出して形、意味、用法を説明する。 T1、T2 他の形容詞や do 動詞を紹介する。		12分	班
生かす	5 まとめ・振り返りをする。 ・ 指示文を英語で言うてみる。 ・ 会話内容の質問に答える。	口頭で出題する。 T1、T2 課題を出す。Can Do! 「指示を出すことができる」	<b>知</b> 指示文の形を知り意味を理解したか。 <b>理</b> 会話の流れを正確に掴んでいるか。	5分	全 / 個